

# なからぎの森

発行元：京都府立植物園整備計画の見直しを求める会  
(通称：なからぎの森の会)  
〒606-0851 京都市左京区下鴨梅ノ木町 62-2

## 府立大学構内への巨大商業アリーナ建設は、やめるべきです

◆ 京都府は 3 年前の 2020 年 12 月に「北山エリア整備基本計画」を公表しました。そこには、① 植物園の商業的な利用、② 府立大学の老朽体育館を建て替えることを理由に大学の真中に巨大なアリーナの建設、総合資料館跡地にシアター・コンプレックスやホテルを含む賑わい施設の建設、が書かれていました。

私たちをはじめさまざまな住民団体、府大関係者の団体が結成され、植物園・北山エリアの環境を守るために共同して宣伝・署名活動を行い、現在では約 16 万筆の署名が集まっています。

### ◆ 私たちの当面の目標

- ① 府立植物園を守り、来年で 100 年を迎える「生きた植物の博物館」として発展させたい。
- ② 植物園の南隣にある府立大学内に計画されている 1 万人規模の「共同体育館(アリーナ)」は、学生数 2000 人規模の大学には不要です。学生のための体育館を急ぎ建設すること。植物園のバラ園などへのダメージも心配であり、巨大商業アリーナが必要なら、どこか他の場所に、住民合意を得て建設してほしい。
- ③ 北山通りに面する総合資料館跡地については、7 年以上も放置されています。最近の府の計画では、今年から旧建物の解体を開始し、駐車場など暫定の利用を考えているようです。跡地に新たな施設を作るのは、9 年後以降の計画になっています。この跡地の利用については、住民も含めた話し合いの場を設け、協議することを要望します。
- ④ 資料館跡地に隣接し、植物園寄りに計画されている「賑わい交流施設」(ホテルなど)の建設については、地域にそぐわない施設であり、中止を求めます。

◆ そもそも京都市の都市計画の規制では、この地にアリーナやホテル、劇場の建設は許されていないものです。

◆ 今年 2 月 20 日には、植物園については「見直し案」が出され、一定の前進がありました。しかし、この前進は植物園に限ったもので、「北山エリア整備基本計画」の全体の内容そのものを見直したものではありません。私たちは、東京の KPMG というコンサルタント会社が作ったこの「整備計画」全体の撤回をもとめ、署名活動を続けていきます。

老朽化した府立大学の体育館  
(耐震の不安から授業には使用  
できません) ↓



◆ 旧総合資料館跡地の利用については、住民との話し合いの場を設け、協議することを求めます。



# 旧資料館跡地の利用再考

松谷茂(京都府立植物園元園長)

京都市内の都市計画に私がとやかく口をはさむ立場にはないが、大いなる希望として意見を述べると、市内各地を訪れ利用する者の立場に立てば、「あそこはこれだ、だから行く」的な発想を府市協調で行ってほしい。

岡崎は芸術、北山は環境・知。旧資料館跡については本来、府立大学から続く府立の「知」の連続性たる拠点を目指すべきで、そこには「京都府立自然史誌博物館」構想が最適だ。

「京都府立」の冠は重く意味がある。府内に現在生息・分布している動植物すべての種類を調査し標本保存するのみならず(植物は植物園)、都(みやこ)が 1000 年もの長きにわたり存続した理由を、史実に基づき再検証するほか、地形・地質・環境・植生遷移などの独自観点から検証を行うなど、京都府の自然史誌を解析する理系・文系融合の研究組織を新構築し、完璧にまとめ上げ、すべてを世界に公開し発信する。行政の責務として果たし得るこの「知の遺産」は 100 年後この上ない財産となり、京都府よくやったとの評価につながると信じる。

100 年以上も前、この地を内国博覧会会場予定地として京都府が購入したが、諸事情により計画断念。では社会教育施設、との中から「この地に日本一の植物園を」と構想し、難渋の上実現させた先人たちの熱き想いを 100 年後の今、ないがしろにしてはいけない。

時代が政治が経済がいかに変化しようとも、凜とした存在として、閑静な環境にあるこの北山に、連続した知の拠点が構築されんことを願う。

\*\*\*\*\* 御 案 内 \*\*\*\*\*

## 第 6 回 北山なからぎの森カフェ

日時:10 月 28 日(土)

午後 3 時~5 時

場所:北山ふれあいセンター

(北山通り野々神町)

1. 谷誠さん(京都大学名誉教授・森林水文学)のお話  
——森林の環境・防災に及ぼす影響はなぜ発揮されるのか
2. 府大生の沖縄アリーナ探訪報告
3. 北山エリアをめぐる現況報告
4. その後、自由に懇談します

\*\*\*\*\*

主催:北山エリアを考える府大関係者の会

**早く建ててよ!**  
“普通の”体育館と校舎!

**ALL府大の声**

開催日時:  
11/3(金・祝) 10:00~12:00  
場所:京都府立大学 合同講義棟第3講義室

オンライン配信予定  
YouTube 

登壇者:  
広原盛明 (京都府立大学 元学長)  
高原正興 (京都府立大学 名誉教授)  
長谷川豊 (京都府立大学 准教授)  
現役学生  
(北山エリアを考える府大生有志の会)  
※最後に計画・運動に関する質疑応答の時間があります

府大体育館のアリーナ化に反対し、一刻も早く、安全な大学施設を建てることを求めている大学関係者が集まり、現在の府の動向や今後の活動方針などについて報告します。学生・大学関係者の方は積極的に参加をお願いします。

